

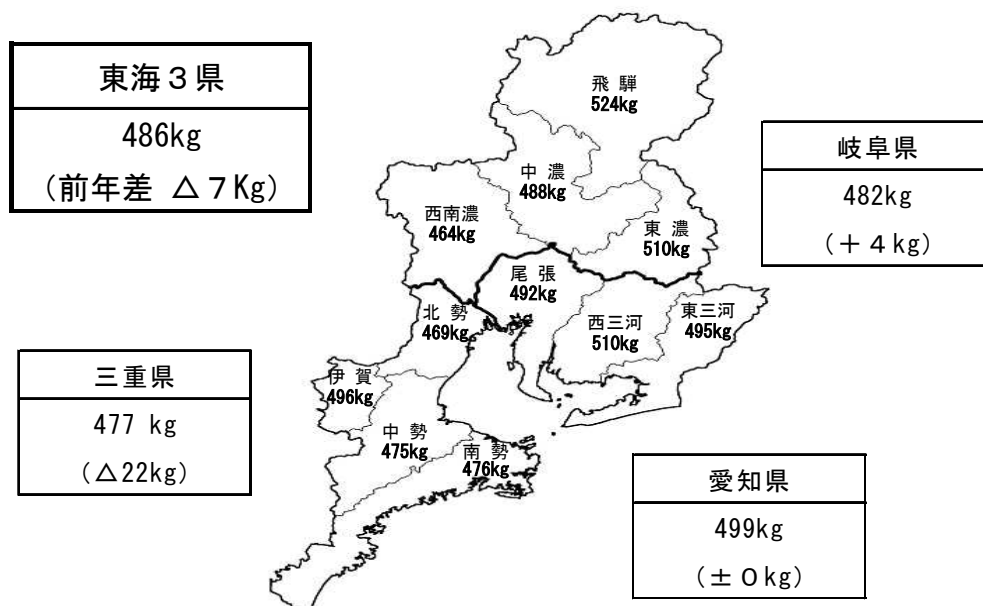
令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況

－ 主食用作付見込面積は7万5,000ha、10a当たり予想収量は486kgの見込み －

【調査結果の概要】

- 1 東海3県（岐阜、愛知及び三重）における令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は8万3,300haで、前年産に比べ500haの減少が見込まれる。うち主食用作付見込面積は7万5,000haで、前年産に比べ300haの減少が見込まれる。
- 2 9月15日現在における水稻の作柄は、全もみ数は「平年並み」となり、登熟は「平年並み」ないし台風第10号による倒伏及びその後の降雨等の影響により「やや不良」が見込まれることから、水稻の10a当たり予想収量は486kgとなった。
また、農家等が使用しているふるい目幅ベースの東海3県の作況指数は97が見込まれる。
- 3 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は36万4,100tで、前年産に比べ7,100tの減少が見込まれる。

図1 県別・作柄表示地帯別10a当たり予想収量（9月15日現在）



- 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。なお、農家等が使用しているふるい目幅（東海は1.80mm）ベースの作況指数は5ページを参照。
- 本調査における作柄概況（9月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。
- 東海3県は東海農政局が管轄する地域（静岡県を含まない）であり、全国農業地域における東海（静岡県を含む）とは一致しない。

本資料は、東海農政局Webサイトの「農林水産統計」から御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/tokai/tokei/kohyo/index.html> 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水稻の年次別推移

1 東海3県

年 産	作 付 面 積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当 たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	ha	子実用 ha			主 食 用 作付面積 ha	収 穫 量 (主食用) t	作況指数
平成21年産	87,400	86,800	481	417,400	86,000	414,000	96
22	88,000	86,900	492	427,400	85,800	421,900	99
23	87,500	85,200	495	421,700	84,400	417,700	99
24	87,600	84,800	504	427,100	83,800	421,600	101
25	87,500	85,300	511	435,700	83,300	425,900	102
26	86,300	82,900	493	408,700	80,900	398,300	99
27	85,100	78,900	492	388,200	77,000	378,800	99
28	84,600	77,500	511	396,300	75,600	386,500	102
29	84,100	76,700	494	379,200	74,900	369,700	99
30	83,800	77,600	493	382,500	75,300	371,200	98
令和元年産 (見込み)	83,300	..	486	..	75,000	364,100	97

資料：農林水産省統計部『作物統計』（以下4まで同じ。）

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下4まで同じ。）。

2 10 a 当たり（予想）収量及び（予想）収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（令和元年産は見込み。）（以下4まで同じ。）。

3 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である（以下4まで同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（東海は1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（以下4まで同じ。）。

5 「..」は、未発表であることを示している（以下4まで同じ。）。

2 岐阜県

年 産	作 付 面 積 (青刈り面積を含む。)	子実用	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
					主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	25,100	24,700	460	113,600	24,700	113,600	94
22	25,500	24,900	475	118,300	24,700	117,300	97
23	25,500	24,600	485	119,300	24,500	118,800	99
24	25,600	24,600	492	121,000	24,400	120,000	101
25	25,600	24,700	495	122,300	24,300	120,300	101
26	25,300	24,100	482	116,200	23,500	113,300	99
27	25,200	22,500	481	108,200	22,100	106,300	99
28	25,300	22,200	486	107,900	21,700	105,500	100
29	25,200	21,900	488	106,900	21,500	104,900	100
30	25,100	22,500	478	107,600	21,500	102,800	97
令和元年産 (見込み)	25,100	..	482	..	21,400	103,100	99

3 愛知県

年 産	作 付 面 積 (青刈り面積を含む。)	子実用	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
					主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	31,200	31,100	499	155,200	30,800	153,700	98
22	31,200	31,000	497	154,100	30,600	152,100	98
23	31,200	30,300	510	154,500	30,000	153,000	101
24	31,100	30,100	510	153,500	29,600	151,000	101
25	31,000	30,300	519	157,300	29,500	153,100	102
26	30,500	29,300	504	147,700	28,400	143,100	99
27	30,000	28,100	503	141,300	27,200	136,800	99
28	29,700	27,700	521	144,300	26,900	140,100	103
29	29,400	27,500	512	140,800	26,600	136,200	101
30	29,200	27,600	499	137,700	26,700	133,200	98
令和元年産 (見込み)	29,000	..	499	..	26,600	132,700	98

4 三重県

年 産	作 付 面 積 (青刈り面積を含む。)	子実用	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
					主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成21年産	31,100	30,900	481	148,600	30,500	146,700	96
22	31,300	31,000	500	155,000	30,500	152,500	100
23	30,900	30,300	488	147,900	29,900	145,900	98
24	30,900	30,100	507	152,600	29,700	150,600	101
25	30,800	30,200	517	156,100	29,500	152,500	103
26	30,400	29,500	491	144,800	28,900	141,900	98
27	29,900	28,300	490	138,700	27,700	135,700	98
28	29,600	27,600	522	144,100	27,000	140,900	105
29	29,500	27,400	480	131,500	26,800	128,600	95
30	29,400	27,500	499	137,200	27,100	135,200	100
令和元年産 (見込み)	29,200	..	477	..	26,900	128,300	95

【調査結果】

- 1 令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は8万3,300haで、前年産に比べ500haの減少が見込まれる。

なお、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付見込面積は7万5,000haで、前年産に比べ300haの減少が見込まれる。

- 2 9月15日現在における水稻の県別の10a当たり予想収量は、以下のとおりである。

岐阜県では482kg（前年産に比べ4kg増加）が見込まれる。これは全もみ数が「平年並み」となり、登熟は台風第10号及びその後の日照不足の影響がみられるものの、9月以降は高温・多照で推移し「平年並み」が見込まれるためである。

愛知県では499kg（前年産と同じ）が見込まれる。これは全もみ数が7月上旬から中旬の日照不足の影響がみられるものの、7月下旬から8月上旬にかけて高温・多照で推移したことから、「平年並み」となり、登熟は台風第10号及びその後の日照不足の影響がみられるものの、9月以降は高温・多照で推移し「平年並み」が見込まれるためである。

三重県では477kg（前年産に比べ22kg減少）が見込まれる。これは全もみ数が「平年並み」となったものの、登熟は台風第10号による倒伏及びその後の降雨等の影響により「やや不良」が見込まれるためである。

この結果、東海3県の10a当たり予想収量は486kgで、前年産に比べ7kgの減少が見込まれる。また、農家等が使用しているふりい目幅ベースの東海3県の作況指数は97（岐阜県99、愛知県98、三重県95）が見込まれる。

- 3 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は36万4,100t（前年産に比べ7,100t減少）が見込まれる。

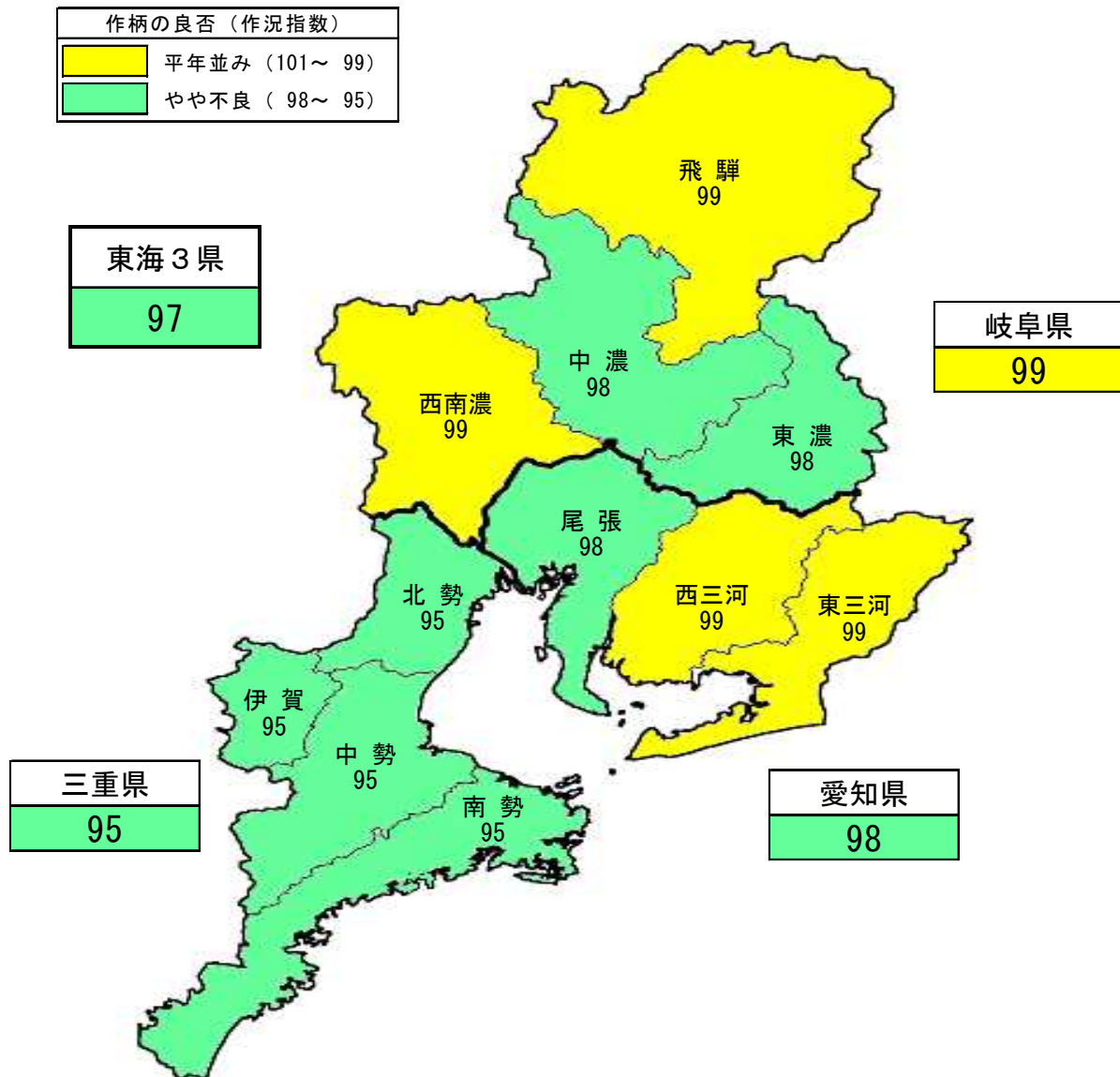
表 令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在の10a当たり予想収量

区 分	作付面積（青刈り面積を含む。）				10 a 当たり予想収量			参 考	
	実 数	前年産との比較			実 数	前年産との比較		主食用作付 見込面積	予想収穫量 （主食用）
		対 差	対 比			対 差			
	ha	ha	%		kg	kg		ha	t
東 海 3 県	83,300	△ 500	99		486	△ 7		75,000	364,100
岐 阜 県	25,100	0	100		482	4		21,400	103,100
愛 知 県	29,000	△ 200	99		499	0		26,600	132,700
三 重 県	29,200	△ 200	99		477	△ 22		26,900	128,300

注：1 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふりい目幅で選別された玄米の重量である。

2 主食用作付見込面積及び予想収穫量（主食用）については県ごとの積み上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

図2 県別・作柄表示地帯別作況指数（9月15日現在）
【農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）ベース】



- 注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（東海は1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 2 東海3県は東海農政局が管轄する地域（静岡県を含まない）であり、全国農業地域における東海（静岡県を含む）とは一致しない。

【統計表】

1 令和元年産水稻の作付面積、10 a 当たり予想収量及び作柄概況（9月15日現在）

区 分	作付面積（青刈り面積を含む。）				10 a 当たり 予想収量	（参考）農家等が使用している ふるい目幅（1.80mm）で選別		
	実 数	前 年 産 と の 比 較				10 a 当たり 予想収量	10 a 当たり 平年収量	作況指数
		対 差	対 比	④＝②／③				
	ha	ha	%	kg	kg	kg		
東 海 3 県	83,300	△ 500	99	486	476	489	97	
岐 阜 県	25,100	0	100	482	472	478	99	
西 南 濃	14,300	0	100	464	452	456	99	
中 濃	4,380	△ 90	98	488	481	490	98	
東 濃	3,390	0	100	510	502	513	98	
飛 騨	2,970	40	101	524	516	521	99	
愛 知 県	29,000	△ 200	99	499	490	499	98	
尾 張	14,300	△ 100	99	492	484	495	98	
西 三 河	9,650	△ 60	99	510	500	507	99	
東 三 河	5,030	△ 60	99	495	487	493	99	
三 重 県	29,200	△ 200	99	477	465	489	95	
北 勢	9,450	△ 60	99	469	454	477	95	
中 勢	10,500	△ 100	99	475	462	488	95	
南 勢	4,400	△ 40	99	476	465	489	95	
伊 賀	4,820	△ 30	99	496	488	514	95	

区 分	参 考		作柄概況（平年比較）			
	主食用作付 見込面積 ⑤	予想収穫量 （主食用） ⑥＝①×⑤	穂数の多少	1 穂当たり もみ数の 多 少	全もみ数 の 多 少	登熟の良否
	ha	t				
東 海 3 県	75,000	364,100	...	...	...	...
岐 阜 県	21,400	103,100	やや少ない	平年並み	平年並み	平年並み
西 南 濃	...	...	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み
中 濃	...	...	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東 濃	...	...	やや少ない	平年並み	やや少ない	平年並み
飛 騨	...	...	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛 知 県	26,600	132,700	やや少ない	平年並み	平年並み	平年並み
尾 張	...	...	平年並み	平年並み	やや少ない	平年並み
西 三 河	...	...	やや少ない	平年並み	平年並み	平年並み
東 三 河	...	...	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み
三 重 県	26,900	128,300	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良
北 勢	...	...	やや少ない	平年並み	平年並み	やや不良
中 勢	...	...	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良
南 勢	...	...	やや少ない	やや多い	やや少ない	やや不良
伊 賀	...	...	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや不良

- 注：1 ①10 a 当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 2 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別の②10 a 当たり予想収量、③10 a 当たり平年収量及び④作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（東海は1.80mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 3 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（令和元年9月15日現在）を除いた面積（見込み）である。

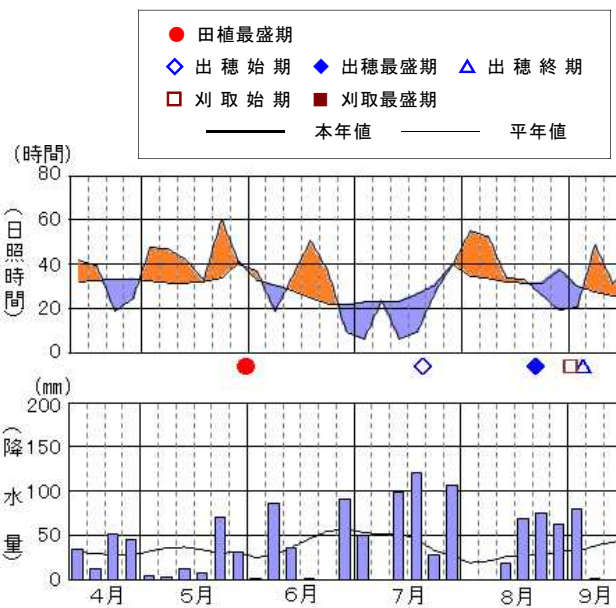
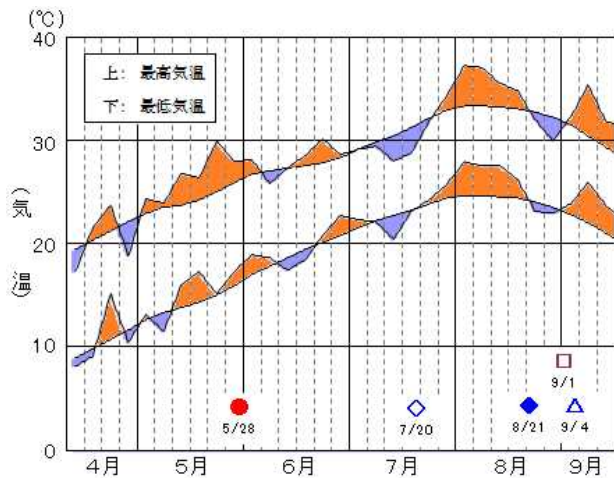
2 令和元年産水稻の出穂期及び刈取済面積割合（9月15日現在）

区 分	出 穂 期								刈取済面積 割 合
	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較					
				対平年差	対前年差				
	月 日	月 日	月 日					%	
岐 阜 県	7. 20	8. 21	9. 4	1 日遅	3 日遅			24	
西 南 濃	7. 18	9. 2	9. 12	2 日遅	3 日遅			17	
中 濃	7. 18	8. 8	9. 2	1 日遅	4 日遅			37	
東 濃	7. 23	8. 4	8. 22	1 日遅	3 日遅			42	
飛 騨	7. 25	8. 5	8. 16	平年並み	3 日遅			11	
愛 知 県	7. 26	8. 19	9. 5	1 日遅	3 日遅			30	
尾 張	7. 31	8. 25	9. 7	平年並み	2 日遅			15	
西 三 河	7. 22	8. 13	8. 31	3 日遅	5 日遅			45	
東 三 河	7. 19	8. 12	9. 6	3 日遅	5 日遅			40	
三 重 県	7. 18	7. 27	8. 12	4 日遅	7 日遅			86	
北 勢	7. 14	7. 28	8. 19	3 日遅	6 日遅			92	
中 勢	7. 18	7. 23	8. 8	4 日遅	6 日遅			91	
南 勢	7. 14	7. 23	8. 2	5 日遅	8 日遅			98	
伊 賀	7. 26	7. 31	8. 14	2 日遅	5 日遅			53	

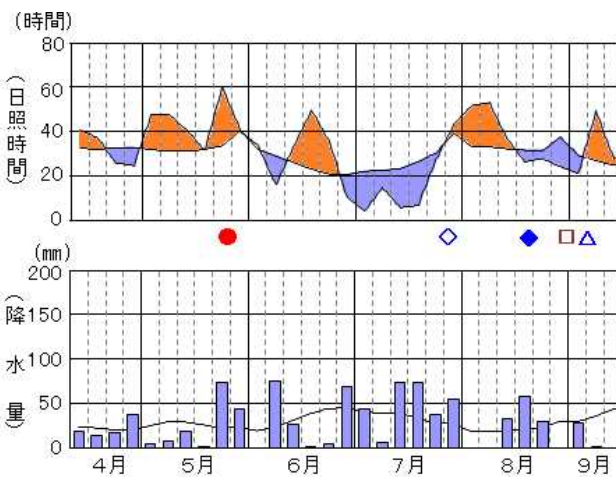
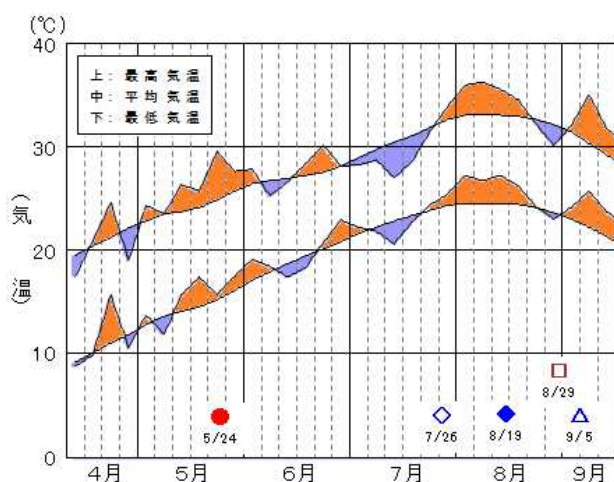
注：出穂期の始期、最盛期、終期とは、出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

◎ 関連データ

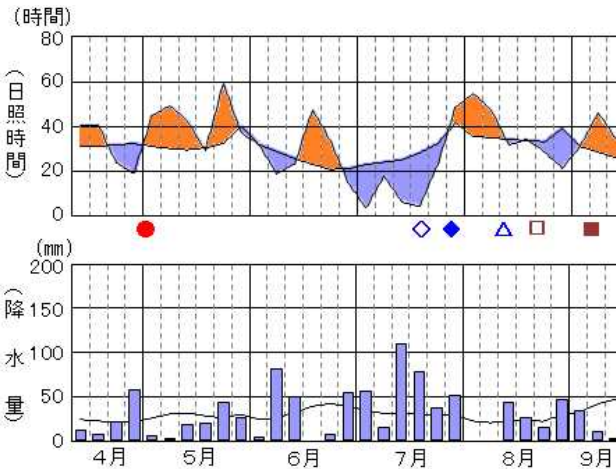
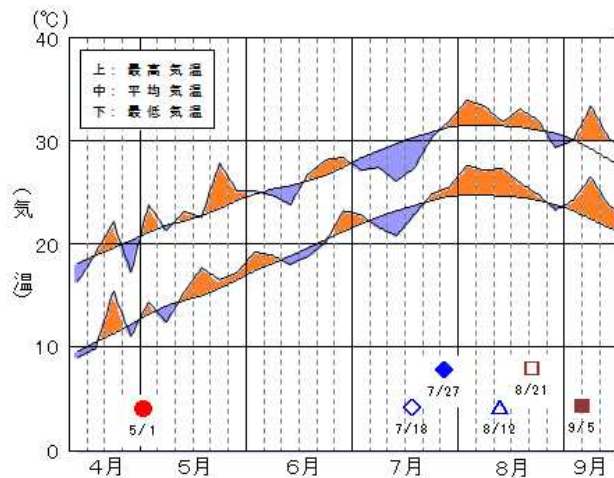
岐阜県の気象（岐阜地方气象台）



愛知県の気象（名古屋地方气象台）



三重県の気象（津地方气象台）



資料：気象庁「アメダスデータ」

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び作柄概況調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に実施している。

3 調査対象数（東海3県）

- (1) 作付面積調査
標本単位区：2,535単位区
- (2) 作柄概況調査
作況標本筆：625筆 作況基準筆：32筆

4 調査事項

水稻の作付面積、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

5 調査期日

- (1) 作付面積調査：令和元年7月15日現在
- (2) 作柄概況調査：令和元年9月15日現在

6 調査・集計方法

- (1) 作付面積調査
職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。
- (2) 作柄概況調査
職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

7 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「穂数の多少」とは、1㎡当たりの穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (3) 「1穂当たりもみ数の多少」とは、1穂についているもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (4) 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (5) 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表している。

- (6) (2)から(5)までの平年比較とは、過年次の作況標本筆の実測調査結果から作成した各収量構成要素（1 m²当たり穂数等）の平年値との比較である。

多 少 (良 否)	少ない (不 良)	やや少ない (やや不良)	平年並み	やや多い (やや良)	多 い (良)
対平年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

- (7) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり予想収量の比率である。

なお、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成27年産以降の作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

全 国 農 業 地 域 名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (8) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。

8 作柄表示地帯

水稻の作柄を表す区域として、各都道府県の地域を地形、気象及び栽培品種等により分割したものである。

なお、東海3県の各作柄表示地帯の包括範囲は、下表のとおりである。

区分	地帯名	包 括 市 町 村
岐阜県	西南濃	岐阜市、大垣市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、海津市、岐南町、笠松町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町
	中 濃	関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
	東 濃	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市
	飛 騨	高山市、飛騨市、下呂市、白川村
愛知県	尾 張	名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
	西三河	岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
	東三河	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
三重県	北 勢	四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
	中 勢	津市、松阪市、多気町、明和町、大台町
	南 勢	伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町
	伊 賀	名張市、伊賀市

9 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前 (原数)	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値 (統計数値)	123,500	12,300	1,230	123

- (2) 表中に用いた記号は次のとおりである。
「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
「…」：未発表のもの
「△」：負数又は減少したもの
- (3) この統計表に掲載されている数値等を他に転載する場合は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況」（東海農政局）による旨を記載してください。

10 その他

- (1) この資料のうち作付面積の数値は、概数値である。
確定した詳細な数値は農林水産省webサイトに掲載（令和2年2月予定）するとともに、その後刊行する『東海農林水産統計年報』に掲載する。
なお、公表した数値の正誤情報は、農林水産省webサイトでお知らせする。
- (2) 本調査における作柄概況（9月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

【Webサイト掲載案内】

- この統計調査結果は、東海農政局Webサイトの「農林水産統計」で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/tokai/tokei/kohyo/index.html> 】
- 全国値の詳細は、農林水産省Webサイトの「統計情報」で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果の分野別分類は、「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y3 】

【関連リンク】

- 農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官
【 http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/ 】

お問合せ先

- ◎本統計調査結果について
東海農政局 統計部 生産流通消費統計課
電 話：052-763-4732
F A X：052-763-4709
- ◎農林水産統計全般について
東海農政局 統計部 統計企画課
電 話：052-763-4730
F A X：052-763-4709



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<http://www.e-stat.go.jp/>



令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査（令和元年12月中旬～令和2年2月末）
- 農山村地域調査（令和元年12月上旬～令和2年2月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。